

権利変動届出書

令和 年 月 日

権利者	住所	〒		
	ふりがな 氏名	印	電話	
土地所有者又は 申告に係る権利の 目的である権利所 有者	住所	〒		
	ふりがな 氏名	印	電話	

会津都市計画事業扇町土地区画整理事業

施行者 会津若松市

代表者 会津若松市長 室井 照平様

次表の土地について 年 月 日 申告に係る 権について、
 移転 下記のとおり 変更 がありましたので届け出ます。
 消滅

年 月 日 登記簿登記事項								
町	大字	字	地番	地目	地積(m ²)	摘要	所有者の住所及び氏名	記事

記

1. 消滅年月日 令和 年 月 日
2. 消滅の理由

備考

- 1 権利の移転の場合は、「権利者」欄を「新権利者」に、また「所有者」欄を、「旧権利者」と書き換えて使用してください。
- 2 土地所有者が連署せず、権利を証する書面を添えて届け出る場合は、「土地所有者」欄は記載しないでください。
- 3 土地が法第100条の2の規定により施行者が管理する宅地又はその部分である場合にあっては、登記簿登記事項の表中「記事」欄にその旨を記載し、同表中「記事」欄以外の欄は記載しないでください。

(裏)

権利部分の位置見取図

(権利部分の位置見取図についての注意)

- 1 権利が1筆の土地の全部のときは、見取図は必要ありません。
- 2 権利が1筆の土地の一部であるときは、その借地権の目的となっている部分の位置を明らかにするために、見取図に次の事項を記載してください。
 - (1) 権利の目的となっている土地の1筆全部と、これに接する道路、水路等
 - (2) 権利の目的となっている部分の周囲の長さと筆界からの距離
 - (3) 権利の目的となっている部分に建物、工作物等があるときには、その位置及び形状
 - (4) 方位
- 3 権利が2筆以上の土地にまたがるときは、各筆ごとに権利の目的となっている部分の周囲の長さと筆界からの距離を記載してください。